

# 物流情報

logistics information

2023年11月01日

## 1. 米国 関連情報

### ■ 沖待ち本船状況（米国現地法人より入手した情報になります）

Port Location	Total Vessels				
	9.19.23	9.25.23	10.2.23	10.9.23	10.17.23
Los Angeles/Long Beach,CA	0	0	0	0	0
Tacoma/Seattle,WA	0	0	0	1	0
Vancouver,Canada	1	2	3	0	2
Oakland,CA	6	6	4	3	4
Savannah,GA	20	15	11	14	10
Houston,TX	-	-	-	-	-
Charleston,SC	0	1	0	1	0
New York,NY	0	0	0	0	0
Norfolk,VA	1	0	1	0	3

### ■ 鉄道接続状況（米国現地法人より入手した情報になります）

Location	Average days on current dwell		days
	10.9.23	10.17.23	
Los Angeles/Long Beach,CA	4.0	4.5	
Tacoma/Seattle,WA	7.0	6.0	
Vancouver,Canada	3.1	3.0	
Oakland,CA	1.3	1.7	
Savannah,GA	1.6	2.3	
Houston,TX	5.6	2.0	
Charleston,SC	1.7	0.5	
New York,NY	2.3	7.0	
Norfolk,VA	2.8	1.5	

\*\*参考値としてご利用ください。

\*\*Discharge 後、内陸向けの鉄道出発までの平均所要時間。

## 2. ロシア向け輸出禁止措置と「COMMON HIGH PRIORITY ITEMS」等の輸出における注意について

日本を含む主要国が協力し、ウクライナから発見されたロシア軍の兵器に使用されていた部品等を調査・特定した結果が品目リストとしてまとめられ経済産業省より公表されましたので、お知らせいたします。

(出典:日本 経済産業省 HP)対ロシア等制裁関連)

[https://www.meti.go.jp/policy/external\\_economy/trade\\_control/01\\_seido/04\\_seisai/crimea.html](https://www.meti.go.jp/policy/external_economy/trade_control/01_seido/04_seisai/crimea.html)

重要なお知らせ(令和 5 年 10 月 20 日発表)ロシア向け輸出禁止措置と「Common High Priority Items」等の輸出における注意について

[https://www.meti.go.jp/policy/external\\_economy/trade\\_control/01\\_seido/04\\_seisai/downloadCrimea/20231020oshirase\\_russia.pdf](https://www.meti.go.jp/policy/external_economy/trade_control/01_seido/04_seisai/downloadCrimea/20231020oshirase_russia.pdf)

Common High Priority Items (別添 1) は、計 45 品目からなり、品目ごとに 6 桁の HS コードが示されています。また重要度により、以下の Tier1~Tier4 の 4 つに、区分されています。

- Tier 1 (計 4 品目) 集積回路等の電子部品
- Tier 2 (計 5 品目) 通信用途に使用される機器
- Tier 3
  - A (計 16 品目) ダイオード、トランジスター、デジタルカメラ等の電子機器
  - B (計 9 品目) 機械部品や光学機器など
- Tier4 (計 11 品目) 半導体等の電子部品の設計・製造等に使用される品目

・Common High Priority Items には、外為法等でロシアへの輸出が規制されている品目があります。

・迂回輸出防止のため最終用途や需要者をよく確認する様、注意喚起がなされています。

また、日本税関 HP に経済安全保障に関連したリーフレットが掲載されておりますので、ご活用ください。

(出典:日本 税関 HP)経済安全保障

<https://www.customs.go.jp/shiryo/keizaianpo.html>

### 3. スエズ運河、通航料 来年 1 月より値上げ

スエズ運河庁 (SCA) は先週発表した声明の中で、船舶の通航料を 5—15%引き上げること  
を決定しました。適用は 2024 年 1 月 15 日からで、タンカー、ドライバルク船などほぼ全船種が  
対象となりますが、欧州北西部 から直接極東に向かうコンテナ船は値上げの対象にならないとし  
ています。

15%増加対象	・原油、石油製品、液化石油ガス(LPG)、液化天然ガス(LNG)、 化学物質(ケミカル)、その他の液体物質を輸送するタンカー  ・コンテナ船、自動車船、旅 客船、特殊浮体式ユニットなどの各船舶 ※ただし、北西欧州港から直接来て、極東港に直接向かうコンテナ船は、免除
5%増加対象	ドライバルク貨物船、一般貨物船、RORO 船等

### 4. GST レート改定 (シンガポール)

2022 年のシンガポール予算の発表において、物品・サービス税 (Goods & Services Tax :  
GST) の税率の引き上げが公表され、2023 年 1 月 1 日より 2 段階で改定となります。

次回改定は 2024 年 1 月 1 日となり、9%に改定されます (現行 8%) 。

本件について、シンガポールの現地法人より改めてレターが届いておりますので、合わせてご確認ください。

・[GST \(Goods & Services Tax\) Rate Changed from 8% to 9% from 01 January 2024](#)

### 5. 海外祝日情報

#### ■米国

11 月 23 日 (木) ~11 月 24 日 (金) THANKSGIVING HOLIDAYS

■インド

11月10日（金）～11月12日（日） デイワリ

※デイワリに伴い、インド国内企業および税関等が休暇となりますので、インド向け航空貨物輸出の時期についてご注意願います。

本資料は、作成時点で入手可能な情報に基づき配信を行っているため、今後予告なしに変更となる場合がございます。

◆お問合せは担当営業または当社サイトよりお願いいたします。

<https://www.nissin-tw.com/help/contact/>